報道関係各位

平成24年10月24日

（公社）全日本トラック協会

全日本トラック協会ニュース

プロトラックドライバー日本一を競う全国大会
最高得点者には内閣総理大臣賞

第44回　全国トラックドライバー・コンテスト

開催のお知らせ（取材のご案内）

公益社団法人全日本トラック協会では、来る10月27日（土）～28日（日）の2日間、プロトラックドライバー日本一を決める「全国トラックドライバー・コンテスト」を開催いたします。

このコンテストは、交通事故防止とトラックドライバーに誇りと社会的責任の自覚を促すことを目的に、昭和44年から開催されているもので、最高得点者には栄えある内閣総理大臣賞が贈られるなど、トラック運送業界で最も権威あるドライバー・コンテストとされています。

今回は、都道府県地区大会を勝ち抜いてきた129名（うち女性18名）の精鋭ドライバーが参加し、実科競技（運転技能・点検）と学科競技（法規・構造機能・運転常識）に挑戦します。

コンテストのハイライトとなる実科競技（運転技能）は、全長約4キロのコースにおいて、運転操作技術はもとより法規履行や省エネに配慮した運転が行われるかなども審査の対象となります。また、隘路（あいろ）通過をはじめ、スラロームやS字バックなどの課題走行のほか、トラックの正確な車庫入れなども見所となります。実科競技（点検）では、日常点検が的確に実施されているかが審査され、さらに、学科競技においては、法規や構造等に関わる高度で幅広い知識が求められます。

このほかの詳細については、別紙コンテストの概要をご参照ください。

○開催日程

第１日　開会式・実科競技（運転技能・点検）・学科競技（法規・構造機能・運転常識）
日　時：10月27日（土）11：00～18：00
場　所：自動車安全運転センター安全運転中央研修所（茨城県ひたちなか市）

第２日　実科競技（運転技能）
日　時：10月28日（日）9：00～15：30
場　所：自動車安全運転センター安全運転中央研修所（茨城県ひたちなか市）

表彰式　（選手表彰を対象とする）
日　時：11月5日（月）13：30～14：30
14：40～ 優勝者記者会見
場　所：全日本トラック協会（東京都新宿区・新宿エルタワー19階）

◆お問い合わせ先　（公社）全日本トラック協会　http://www.jta.or.jp/
総務部広報室　山崎・金子・長嶋　☎03-5323-7242
交通・環境部　永嶋・伊藤　☎03-5323-7243

第44回　全国トラックドライバー・コンテストの概要

開　催　概　要

1. 目　　的：事業用トラックドライバーに求められる高度な運転技能と、関係法令及び車両構造等に係る専門的な知識を競い、他の模範となることで、社会的責務を担うトラックドライバーとしての自覚と誇りを持たせ、業界を挙げた安全意識の高揚と交通事故防止活動の推進に資する。

2. 主　　催：公益社団法人 全日本トラック協会

3. 後　　援：内閣府、国土交通省、警察庁、自動車安全運転センター
(財)全日本交通安全協会、(社)日本自動車整備振興会連合会

4. 協　　賛：株式会社ブリヂストン

5. 協　　力：日野自動車株式会社、いすゞ自動車株式会社
三菱ふそうトラック・バス株式会社、日本フルハーフ株式会社
日産自動車株式会社、トヨタ自動車株式会社
UDトラックス株式会社（ABC順）

開　催　日　程

第1日……開会式・実科競技（運転技能・点検）・学科競技（法規・構造機能・運転常識）
○日　時　10月27日（土）　11：00～18：00
○場　所　自動車安全運転センター安全運転中央研修所　☎029(265)9555
茨城県ひたちなか市新光町605番地16（27、28日両日とも）

第2日……実科競技（運転技能）
○日　時　10月28日（日）　9：00～15：30
○場　所　同上

表彰式（選手表彰を対象とする）
○日　時　11月5日（月）　13：30～14：30
14：40～ 優勝者記者会見
○場　所　公益社団法人 全日本トラック協会　☎03(5323)7109
東京都新宿区西新宿1－6－1 新宿エルタワー19階

出　場　者

◆出場資格
◇都道府県トラック協会から選抜されたトラックドライバー。
◇都道府県トラック協会会員事業所の在籍従業員で勤務成績が優秀であり、出場推薦日において過去３年間人身事故を起こしたことがなく、かつ過去１年間無事故、無違反であること。

□４トン部門
各都道府県トラック協会代表　41 名

□11 トン部門
各都道府県トラック協会代表　41 名

□トレーラ部門
各都道府県トラック協会代表　29 名

□女性部門
各都道府県トラック協会代表　18 名

表　　彰

□選手表彰

【内閣総理大臣賞】全部門を通じて総合得点第１位
【国土交通大臣賞】中小企業の出場者のうち、別に定めた運用方針の基準に該当する者であって、かつ、全部門を通じて総合得点第１位
【警察庁長官賞・全日本トラック協会長賞】（連名）各部門第１位
【全日本トラック協会長賞】各部門第１位～第５位
【全日本トラック協会長特別賞】中小企業及びシニアの出場者のうち、別に定めた運用方針の基準に該当する者２名以内
【海外派遣賞】各部門第１位

□事業所表彰

【国土交通大臣賞】各部門第１位の受賞者が所属する事業所
【全日本トラック協会長賞】各部門第１位～第５位の受賞者が所属する事業所

競 技 の 概 要

□学科競技

60 分の時間をもって、安全な交通の方法等に関する必要な知識の会得状況について短答式により試験する。

試験は満点を 400 点とし、法規（道路交通法）、構造機能（車両）及び運転常識（プロドライバーとしての一般的認識事項等）について行う。

□実科競技（運転技能・点検）

・一定時間における運転の基本操作及び日常点検について審査する。

・審査内容は以下のとおり。

（審査の主眼）

安全無事故運転を主体として、交通法規の遵守、基本操作技術、日常点検項目について審査する。

満点は 600 点とし、実科競技採点表に基づいて採点する。

①運転操作及び法規履行

安全措置、発進、制動、走行、車体感覚、通行区分、進路変更、直進・右左折（巻き込み防止措置を含む）、ハンドル操向、適切なシフトアップ、駐停車等

②コース走行

高速周回路、幹線、模擬市街路のコース走行（発進、停止を含む）、交差点通過（右折及び左折を含む）、側方通過等

③課題走行

隘路（あいろ）の通過、スラローム走行（前進・後進）、S 字後退、車庫入れ（車両側方の停止位置と側方板の距離確認・車両後方の停止位置と指定された停止位置の距離確認）

④運転態度

事故防止を規範とした真摯な安全運転姿勢、歩行者保護

⑤エコドライブ

省エネ運転に配慮した運転

⑥日常点検

日常点検基準における点検項目

（実科競技時間）

①１日目

日常点検（2 分）、簡易コース走行（2 分）、課題走行（1 分 30 秒）

②２日目

コース走行（7 分）、課題走行（2トン：2 分、4トン：2 分30 秒、11トン：3 分、トレーラ：3 分30 秒）

□競技の配点及び順位の決定方法

①配点（1,000 点満点）

・学科競技…法規 200 点、構造機能 100 点、運転常識 100 点

・実科競技…運転技能・点検 600 点

②順位の決定方法

総合得点の上位順とし、同点の場合は次による。

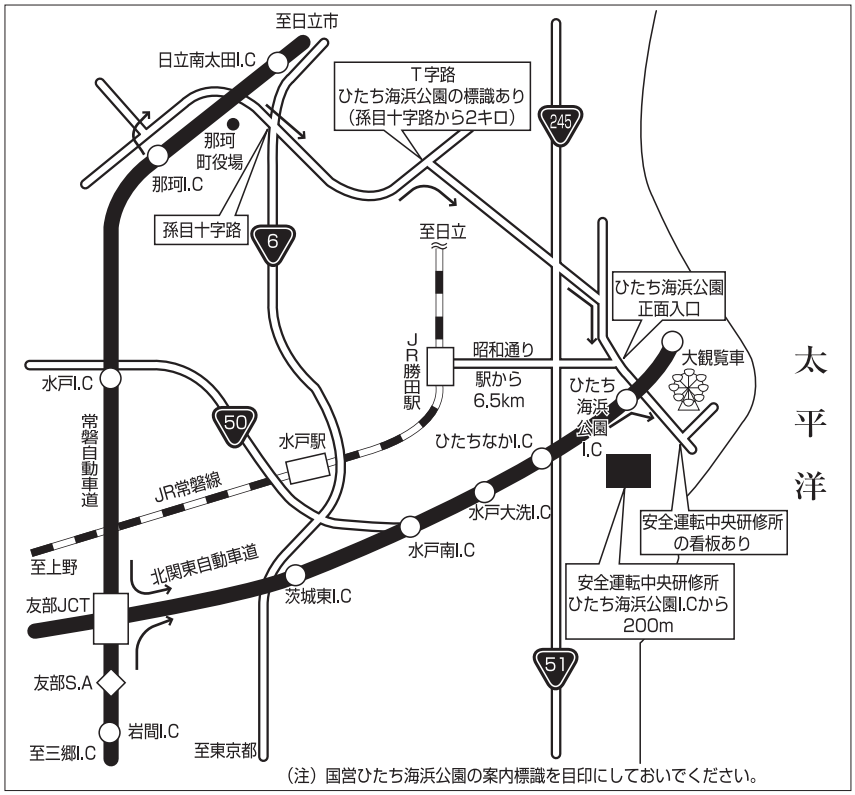
（ア）過去 5 年間免許歴を有し、かつ過去 5 年間無事故、無違反の者とする。

（イ）運転技能の得点の高い者とする。

（ウ）すべてが同点の場合には、高年齢者（同年齢者の場合は誕生日が先の者）とする。

安全運転中央研修所・全日本トラック協会案内図

□安全運転中央研修所



（交通アクセス）

□自動車利用の場合

・常磐自動車道～北関東自動車道～東水戸道路～常陸那珂有料道路「ひたち海浜公園IC」から約200m（常磐自動車道「友部JCT」から約27km)

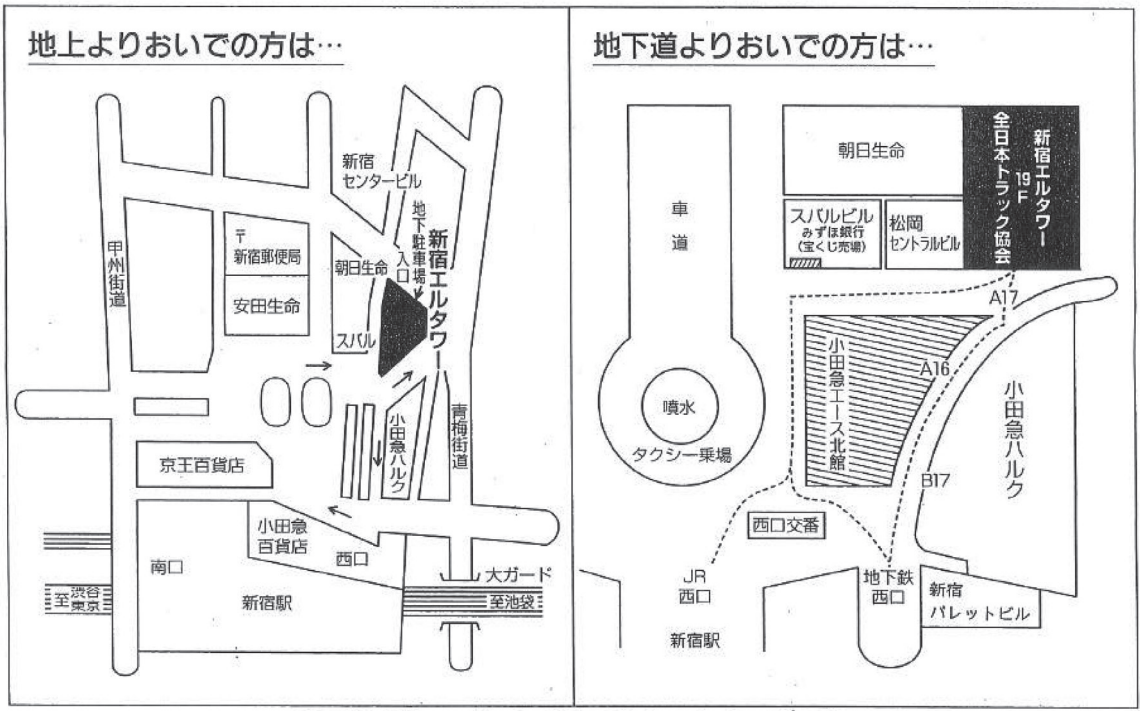
・常磐自動車道「那珂IC」から約17km

・常磐自動車道「日立南太田IC」から約18km

□電車利用の場合

・JR常磐線勝田駅から茨城交通バス（安全運転研修所行）で20分

□全日本トラック協会



・新宿エルタワー２階エレベーターホールより19階へ

過去の開催日及び開催場所

	開催日	開催場所		
		学科	実　科	表彰式
第1回	昭和44年10月12・13日	科学技術館	警視庁府中自動車運転免許試験場	科学技術館
第2回	昭和45年10月4・5日	科学技術館	警視庁府中自動車運転免許試験場	科学技術館
第3回	昭和46年10月9・10・11日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	科学技術館
第4回	昭和47年10月14・15・16日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	科学技術館
第5回	昭和48年10月6・7・8日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	農協ホール
第6回	昭和49年9月28・29・30日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	科学技術館
第7回	昭和50年9月27・28・29日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	東医健保会館
第8回	昭和51年10月2・3・4日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	東条会館
第9回	昭和52年10月1・2・3日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	東条会館
第10回	昭和53年9月30・10月1・2日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	東条会館
第11回	昭和54年10月13・14・15日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	東条会館
第12回	昭和55年10月4・5・6日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	東条会館
第13回	昭和56年10月3・4・5日	読売ランド	警視庁府中自動車運転免許試験場	東条会館
第14回	昭和57年9月25・26・27日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第15回	昭和58年10月1・2・3日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第16回	昭和59年10月13・14・15日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第17回	昭和60年10月5・6・7日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第18回	昭和61年10月11・12・13日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第19回	昭和62年10月10・11・12日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第20回	昭和63年10月15・16・17日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第21回	平成元年10月14・15・16日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第22回	平成2年10月13・14・15日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第23回	平成3年10月19・20・21日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第24回	平成4年10月17・18・19日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第25回	平成5年10月16・17・18日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第26回	平成6年10月15・16・17日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第27回	平成7年10月14・15・16日	日本青年館	警視庁府中自動車運転免許試験場	日本青年館
第28回	平成8年10月26・27・28日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	ホテルクリスタルパレス長寿荘
第29回	平成9年10月18・19・20日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	東京ホテル浦島
第30回	平成10年10月17・18・19日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	サンシャインシティプリンスホテル
第31回	平成11年10月24・25・26日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	サンシャインシティプリンスホテル
第32回	平成12年10月21・22・23日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	ヒルトン東京
第33回	平成13年10月20・21・22日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	ヒルトン東京
第34回	平成14年10月26・27・28日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第35回	平成15年10月18・19・20日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第36回	平成16年10月23・24・25日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第37回	平成17年10月22・23・24日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第38回	平成18年10月21・22・23日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第39回	平成19年10月20・21・22日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第40回	平成20年10月25・26・27日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第41回	平成21年10月24・25・26日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第42回	平成22年10月23・24・25日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル
第43回	平成23年10月22・23・24日	安全運転中央研修所	安全運転中央研修所	京王プラザホテル

公益社団法人 全日本トラック協会の概要

□所　在　地　　東京都新宿区西新宿１－６－１　新宿エルタワー19階
☎03－5323－7109（代）

□事業活動の主な目的　　①トラック運送事業の適正な運営、健全な発展の促進
②公共の福祉に寄与するための事業の実施
③事業者の社会的、経済的地位の向上と会員間の連携・協調の緊密化
を図ること。

□創立年月日　　昭和23年2月17日
（平成24年4月1日より公益社団法人へ移行）

□会　　長　　星野 良三（ほしの よしみ）

□会　　員　　第1種普通会員　47名
第2種普通会員　320名
第3種普通会員　12名
賛助会員　51名